

DAC 新開発戦略 援助研究会報告書

第 2 卷 分野別検討

1998 年 3 月

国 際 協 力 事 業 団

DAC 新開発戦略援助研究会委員名簿

座 長

総括	あ べ 阿 部	よ し あ き 義 章	国際協力事業団 客員国際協力専門員 早稲田大学大学院アジア太平洋センター客員教授
----	-----------------	--------------------	---

委 員

カンボディア	い と が 糸 賀	しげる 滋	アジア経済研究所 APEC 研究センター コーディネーター
ガーナ	いぬ か い 犬 飼	い ち ろ う 一 郎	国際大学大学院 国際関係学研究科 教授
環境	い ま い 今 井	せ ん ろ う 千 郎	国際協力事業団 国際協力専門員
教育	う つ み 内 海	せ い じ 成 治	大阪大学 人間科学部 教授
貧困	え し よ 絵 所	ひ で き 秀 紀	法政大学 経済学部 教授
援助動向	か さ い 河 西	あ き ら 明	国際協力事業団 専門技術嘱託 (25 周年記念史編さん室長) (前 技術参与)
保健医療	き た 喜 多	え つ こ 悦 子	Cheif Field Support and Logistics, Emergency and Humanitarian Action, WHO (前 国立国際医療センター 国際協力局派遣協力課長)
援助動向	は や し 林	か お る 薫	海外経済協力基金 開発援助研究所 主任研究員 (援助理論研究グループ)
ジンバブエ	ひ ら の 平 野	か つ み 克 己	アジア経済研究所 総合研究部 アフリカ総合研究プロジェクト・チーム

(敬称略、座長以外は五十音順)

DAC 新開発戦略援助研究会タスクフォース名簿

主査	こやま 小 山	のぶひろ 伸 広	国際協力事業団 国際協力専門員
アドバイザー (カンボディア)	あまかわ 天 川	な お こ 直 子	アジア経済研究所 動向分析部
アドバイザー (ガーナ)	た か ね 高 根	つとむ 務	アジア経済研究所 総合研究部 アフリカ総合研究プロジェクト・チーム
アドバイザー (WID)	た な か 田 中	ゆ み こ 由美子	国際協力事業団 国際協力専門員
アドバイザー (ジンバブエ)	にしうら 西 浦	あ き お 昭 雄	創価大学 通信教育部 講師
ガーナ	あ べ 阿 部	き み お 記実夫	国際協力事業団 企画部 地域第三課
援助動向	きむら 木 村	りょうじ 亮 二	海外経済協力基金 業務第3部 業務第2課 (平成9年9月より)
援助動向	さいとう 斎 藤	あ つ こ 敦 子	海外経済協力基金 環境室 環境社会開発課 (平成9年9月より)
貧困	さ と う 佐 藤	ゆ り こ 由利子	国際協力事業団 国際協力総合研修所 業務課 課長代理
教育・ジンバブエ	し た 志 田	み つ よ 充 代	国際協力事業団 国際協力総合研修所 調査研究課 (財団法人日本国際協力センター派遣研究員)
カンボディア	しのやま 篠 山	かずよし 和 良	国際協力事業団 国際協力総合研修所 調査研究課 (平成9年4月より)
援助動向	たかはし 高 橋	もとゆき 志 行	海外経済協力基金 開発企画部 環境社会開発課 (平成9年8月まで)

総論	た な べ 田 辺	ひろし 宏	国際協力事業団 企画部 企画課
保健医療	の ぐ ち 野 口	な か え 奈佳恵	国際協力事業団 医療協力部 計画課 ジュニア専門員
援助動向	は ら だ 原 田	て つ や 徹 也	海外経済協力基金 業務第3部 業務第2課 (平成9年8月まで)
カンボディア	ま る や ま 丸 山	ひ で あ き 英 朗	国際協力事業団 企画部 地域第一課 (平成9年9月まで)
貧困	む ら か み 村 上	ひろ み つ 裕 道	国際協力事業団 国際協力総合研修所 調査研究課 (平成9年3月まで)
環境	や ま う ち 山 内	く に ひ ろ 邦 裕	国際協力事業団 企画部 環境・女性課 課長代理

(敬称略、アドバイザー・タスクは各々で五十音順)

DAC 新開発戦略援助研究会報告書

第2巻「分野別検討」

目次

DAC 新開発戦略援助研究会委員名簿	i
DAC 新開発戦略援助研究会タスクフォース名簿	ii
略語表	ix

I. 貧困

1. 「DAC 報告書」での貧困問題の捉え方	1
1 - 1 「極端な貧困」	1
1 - 2 国別の目標設定	1
1 - 3 開発への包括的アプローチ	2
2. 貧困問題へのアプローチ - 主要論点の整理	3
2 - 1 市場と政府の関係	3
2 - 2 人的資源の開発と貧困	4
2 - 3 失業・雇用と貧困	6
2 - 4 所得分配と貧困	7
2 - 5 ジェンダーと貧困	8
2 - 6 構造調整と貧困	9
3. DAC 新開発戦略実施にあたっての注意点	11
3 - 1 開発戦略と貧困プロジェクトとの関係	11
3 - 2 貧困プロジェクトの目標	12
3 - 3 貧困の計測に関する問題	14
3 - 4 貧困プロジェクトの諸類型とターゲティング	16
3 - 5 貧困プロジェクトのモニタリング	17
4. 貧困緩和に対する援助の動向	18
4 - 1 日本の貧困対策援助の動向と特徴	18
4 - 2 主要援助機関の動向	28
5. 提言 - DAC 新開発戦略（貧困）実施に向けたわが国援助のあり方	37
フローチャート	37
5 - 1 援助の基本的な考え方	38
5 - 2 重点分野および重点項目	38
5 - 3 援助実施上の課題と留意点	40

<表リスト>

表2 - 1 教育の私的収益率と社会的収益率(%)（平均値）	5
表4 - 1 わが国二国間ODA分野別配分（1996年）	19

表4 - 2	DAC諸国の二国間ODA分野別内訳（1994年）	20
表4 - 3	二国間ODAの地域別配分	20
表4 - 4	JICAにおける主な貧困対策案件の概要	24
表4 - 5	OECDにおける貧困緩和を直接のターゲットとする案件例	27
表5 - 1	貧困分野での援助重点分野および重点項目	40

<図リスト>

図4 - 1	世銀及びIDA援助に承認されたプロジェクト数（地域別、1997年度）	29
図4 - 2	IBRD及びIDAの貸付承諾（1997年度）	29
図4 - 3	UNDPの信託基金とプログラムの地域別配分	31
図4 - 4	UNDPの信託基金とプログラムのセクター別配分	31
参考文献		42

II. 教育

1.	教育開発問題の捉え方	47
1 - 1	教育と教育開発	47
1 - 2	教育開発は成功なのか失敗なのか	49
2.	開発途上国の教育の現状と課題	52
2 - 1	初等教育就学率の停滞	52
2 - 2	教育の質の低下	53
2 - 3	中等教育・高等教育の開発課題	54
2 - 4	多文化多言語社会の課題	54
2 - 5	地域のニーズとカリキュラム	55
2 - 6	男女格差	55
2 - 7	学歴病	55
2 - 8	教育課題の地域別特徴	56
3.	教育改善に対する援助の動向	57
3 - 1	「万人のための教育世界会議」とその後の対応	57
3 - 2	わが国の援助の動向	57
3 - 3	主要援助機関の動向	67
4.	教育分野における DAC 新開発戦略の実施	73
4 - 1	教育分野のDAC 新開発戦略の目標	73
4 - 2	何が変ったのか - DAC 新開発戦略の意味	73
4 - 3	教育分野に対する援助の課題	74
4 - 4	目標値の測定手段の明確化	76
4 - 5	教育援助におけるオーナーシップとパートナーシップ	77
5.	提言 - DAC 新開発戦略（教育）実施に向けたわが国援助のあり方	78
	フローチャート	78
5 - 1	援助の基本的な考え方	79
5 - 2	重点分野および重点項目	79

5 - 3 援助実施上の留意点	80
<表リスト>	
表1 - 1 総就学率と女性の就学率（1965 - 85年）	48
表1 - 2 教育段階と地域による社会的収益率と個人収益率	49
表2 - 1 GNPに対する教育費	53
表2 - 2 小学生一人当たりの公的経費	53
表3 - 1 わが国の二国間援助における教育援助	59
表3 - 2 JICAの教育分野に対する技術協力実績	60
表3 - 3 教育分野における直接借款状況の推移（1976-1995年度）	61
表3 - 4 JICAの教育分野の分野別・形態別技術協力実績（1996年度）	63
表3 - 5 わが国の教育分野における無償資金協力の内訳（1994年度）	64
表3 - 6 わが国の教育分野における内容別援助実績（1990-94年）	65
表3 - 7 わが国の地域別教育分野援助実績（1990-94年）	65
表3 - 8 地域別教育援助の動向（コミットメント・ベース）	71
表3 - 9 DAC諸国のODAにおける教育援助の割合	72
表4 - 1 教育インプット・プロセス・アウトプット・アウトカム of 要素と指標	77
<図リスト>	
図1 - 1 教育発展に関わる三主体の相互関係	51
図1 - 2 インドネシアにおける教育と社会の相互モデル	51
図3 - 1 わが国の二国間援助における教育援助	59
図3 - 2 発展段階別教育援助の受入状況（コミットメント・ベース）	70
図4 - 1 総就学率（6～23歳）と教育費の関係（1990年）	76
参考文献	82

III. 保健医療

1. 保健医療問題の捉え方	85
1 - 1 保健医療問題の認識	85
1 - 2 DAC 新開発戦略の目標	85
2. 保健医療問題の現状と課題	88
2 - 1 途上国における保健医療協力の推移	88
2 - 2 プライマリー・ヘルス・ケア - アルマ・アタ（Alma Ata）宣言と途上国の疾患	89
2 - 3 子どもの健康 - GOBI	90
2 - 4 女性の健康 - 安全な母性	92
2 - 5 集団による健康格差 - 疾病構造とその変化	93
2 - 6 新しい健康問題	94
2 - 7 栄養	95
3. 保健医療改善への取り組み - 保健政策	96
3 - 1 途上国の保健医療政策とシステム	96

4. 援助の動向.....	98
4 - 1 わが国の援助動向	98
4 - 2 主要援助機関の動向	101
4 - 3 今後の課題 - 今後の保健医療分野における新開発戦略	105
5. DAC 新開発戦略の実施	107
5 - 1 保健医療の位置づけ - 他分野との関係	107
5 - 2 目標値	108
6. 提言 - DAC 新開発戦略（保健医療）実施に向けたわが国援助のあり方	111
フローチャート	112
6 - 1 援助の基本的な考え方	112
6 - 2 重点分野	112
6 - 3 援助実施上の課題と留意点	114
＜図リスト＞	
図4 - 1 JICA医療協力分野別プロジェクト数の推移.....	99
図6 - 1 階段に応じた保健医療介入	113
参考文献	118

IV. 環境

1. 環境問題の捉え方.....	119
1 - 1 資源としての環境	119
1 - 2 環境資源劣化 / 減少の持つ意味	119
1 - 3 環境資源問題と地球環境問題	120
1 - 4 経済、社会との不可分性	121
2. DAC 新開発戦略の目標	122
3. 環境問題の多様性、問題領域、課題	124
3 - 1 環境の多様性と発展段階	124
3 - 2 環境問題の問題領域と課題	126
3 - 3 環境の価値の具現化	126
4. 環境問題の取組	128
4 - 1 市場との関連	128
4 - 2 地域振興、貧困と環境資源の関連	128
4 - 3 組織、人的資源との関連	129

5. 環境問題に対する援助の動向.....	131
5 - 1 わが国の援助の動向	131
5 - 2 主要援助機関の動向	133
6. 環境資源の減少傾向の逆転を目指す DAC 新開発戦略の実施	139
6 - 1 環境資源の劣化 / 減少の測定とその評価	139
6 - 2 問題を生む基本構造への対応	141
6 - 3 対応能力の開発とオーナーシップ	144
7. 提言 - DAC 新開発戦略（環境）実施に向けたわが国援助のあり方	146
フローチャート	146
7 - 1 援助の基本的な考え方	147
7 - 2 重点分野	148
7 - 3 援助実施上の課題と留意点	150
 <表リスト>	
表5 - 1 環境ODA実績.....	132
表5 - 2 JICAの環境協力実績.....	132
表5 - 3 主要援助機関の環境協力	134
 <図リスト>	
図3 - 1 生産構造（対GDP）（1995年）	125
図3 - 2 伝統的燃料のシェア（全エネルギー消費量に対する割合）	125
図6 - 1 枠組みのポイント	140
図6 - 2 日本における一人当たりGNPの推移と公害規制との関係	142
参考文献	153

【執筆分担】	
< 貧困 >	
絵所秀紀	1 章、2 - 1 ~ 4、2 - 6、3 章、5 章、
田中由美子	2 - 5、
斎藤敦子	4 - 1 (3)、
佐藤由利子	4 - 1 (1) (2)、4 - 2、
< 教育 >	
内海成治	1 章、2 章、3 - 1、4 章、5 章、
志田充代	3 - 2、3 - 3、
< 保健医療 >	
喜多悦子	1 章 ~ 3 章、4 - 3、5 章、6 章、
野口奈佳恵	4 - 1、4 - 2、
< 環境 >	
今井千郎	1 章 ~ 4 章、6 章、7 章、
山内邦裕	5 章

DAC 新開発戦略援助研究会報告書

全体目次

第1巻 「総論」

- 1．研究会の概要
- 2．DAC 新開発戦略の背景とビジョン
- 3．DAC 新開発戦略の概要
- 4．DAC 新開発戦略の分野別検討
- 5．DAC 新開発戦略の国別検討
- 6．「DAC 新開発戦略」を踏まえたわが国援助のあり方

第2巻 「分野別検討」

I．貧 困

- 1．「DAC 報告書」での貧困問題の捉え方
- 2．貧困問題へのアプローチ - 主要論点の整理
- 3．DAC 新戦略実施にあたっての注意点
- 4．貧困分野に対する援助の動向
- 5．提言 - DAC 新開発戦略（貧困）実施に向けたわが国援助のあり方

II．教 育

- 1．教育開発の問題の捉え方
- 2．開発途上国の教育の現状と課題
- 3．教育改善に対する援助の動向
- 4．教育分野におけるDAC 新開発戦略の実施
- 5．提言 - DAC 新開発戦略（教育）実施に向けたわが国援助のあり方

III．保健医療

- 1．保健医療問題の捉え方
- 2．保健医療問題の現状と課題
- 3．保健医療改善への取り組み - 保健政策
- 4．援助の動向
- 5．DAC 新開発戦略の実施
- 6．提言 - DAC 新開発戦略（保健医療）実施に向けたわが国援助のあり方

IV．環 境

- 1．環境問題の捉え方
- 2．「DAC 新開発戦略」の目標
- 3．環境問題の多様性、問題領域、課題
- 4．環境問題の取組
- 5．環境問題に対する援助の動向
- 6．環境資源の減少傾向の逆転を目指す「DAC 新開発戦略」の実施
- 7．提言 - DAC 新開発戦略（環境）実施に向けたわが国援助のあり方

第3巻 「国別検討」

I．ジンバブエ

- 1．ジンバブエの社会経済の概況
- 2．政治の動向
- 3．主要援助国及び国際機関の援助動向
- 4．ジンバブエにおける開発の方向性
- 5．今後の開発課題 - DAC 新開発戦略が意味するもの
- 6．提言 - わが国の対ジンバブエ援助のあり方

II．ガーナ

- 1．ガーナ社会経済の現状
- 2．主要セクターの現状
- 3．対ガーナ援助の動向
- 4．ガーナ開発の方向性とDAC 新開発戦略の位置づけ
- 5．ガーナにおけるDAC 新開発戦略の課題
- 6．提言 - わが国の対ガーナ援助のあり方

III．カンボディア

- 1．カンボディア社会経済の現状
- 2．開発計画と政府の取り組み
- 3．社会経済開発の主要課題
- 4．対カンボディア援助の動向
- 5．今後の開発の方向性と主要課題 - DAC 新開発戦略を踏まえて
- 6．提言 - わが国の対カンボディア援助のあり方

第4巻 「国別情報」(46カ国)